

常陸太田市スポーツ施設整備計画（概要版）

計画の概要

■ 計画策定の趣旨・背景

本市では平成31年3月に、「常陸太田市スポーツ推進計画」を策定し、基本的な方針の1つとして「スポーツ施設の整備と適切な維持管理」を掲げ、利用状況に見合った適正な施設整備や機能別のスポーツ施設の再編を実施することとしています。

本市に現在立地しているスポーツ施設は、合併以前の1市1町2村においてそれぞれ整備されたものであり、今もなお市民に利用されています。

一方で、本市の厳しい財政状況を踏まえると、すべてのスポーツ施設を将来にわたって維持・更新していくことは困難であると考えられます。

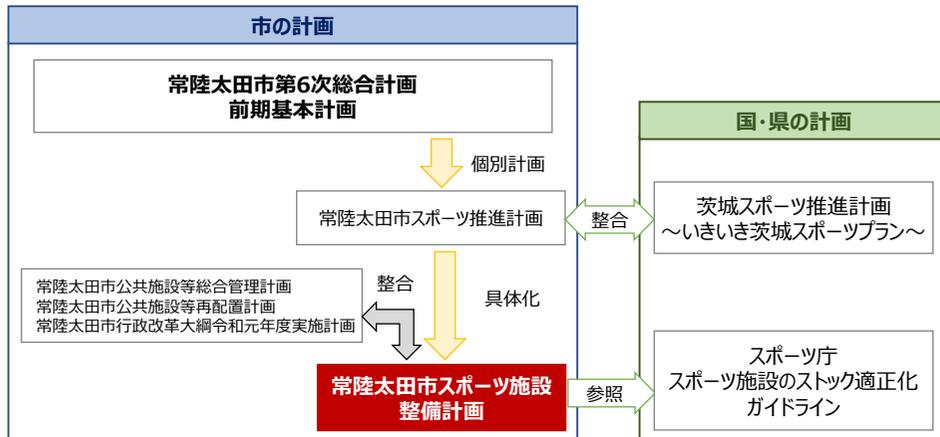
こうしたことから、本計画では、本市を取りまく様々な環境やスポーツ施設の実態を踏まえつつ、市民にスポーツ活動の場を提供していくために、スポーツ施設に関する整備の方針を具体的に定めることとします。

■ 計画の位置づけ

本市では、市の最上位計画である「常陸太田市第6次総合計画」に記載された政策や施策の実現に向けて、各分野で個別に計画を策定しています。

本計画は、総合計画の個別計画である「常陸太田市スポーツ推進計画」について、スポーツ施設の整備に関する方向性をさらに具体的に定めるものです。

なお、本計画の策定にあたっては、本市の公共施設等のあり方について基本的な考え方を示す「常陸太田市公共施設等総合管理計画」をはじめとする各種行政計画に加え、茨城県やスポーツ庁の各種計画やガイドライン等も適宜参照し、整合性を図ることとします。



■ 計画期間

本計画の計画期間は、令和2年度から令和11年度までの10年間とします。

ただし、社会情勢やその他の各種事情の変化があった場合には、必要に応じて計画期間の見直しも検討します。

No.	計画名	H29	H30	H31 R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
1	常陸太田市第6次総合計画 (前期基本計画)	→													
2	常陸太田市スポーツ推進計画				→										
3	常陸太田市スポーツ施設整備計画						→								

■ 本計画の対象

本計画の対象となるスポーツ施設は、以下のとおりです。

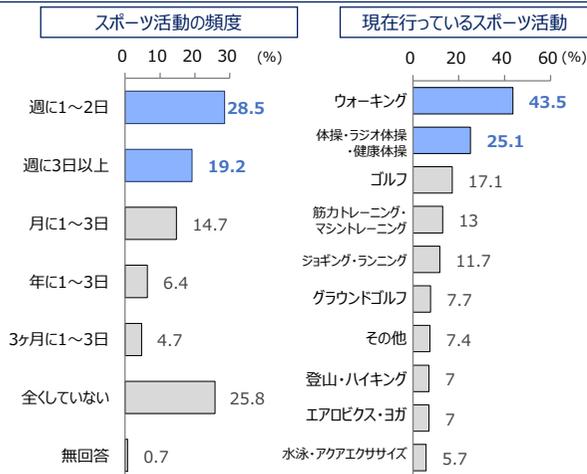
施設 No.	施設名	建物等
1	山吹運動公園	体育館（アリーナ、卓球室、柔剣道室含む）、武道館、弓道場、運動広場、芝広場、野球場（本部室含む）、少年野球場、テニスコート、相撲場
2	春友彫刻の森運動公園 (テニスコート部分)	テニスコート、更衣室
3	白羽スポーツ広場	管理棟、スポーツ広場（多目的スポーツ広場、ふれあいスポーツ広場含む）
4	大里ふれあい広場	ふれあいギャラリー、ターゲットバードゴルフ場、ふれあいセンター、ふれあいプール 管理棟、ふれあいプール、テニスコート、野球場
5	大方運動公園	南側、北側
6	水府海洋センター	体育館（柔剣道室、ミーティングルーム含む）、プール
7	天下野運動公園	運動広場（野球場）、テニスコート
8	松平運動公園	自由広場
9	里美運動公園	多目的スポーツ広場（野球場）、野球場倉庫、テニスコート
10	温水プール	温水プール

スポーツを取り巻く現状

■ スポーツ活動の状況

市民のスポーツ活動の状況を見ると、市民の約半数が週1日以上何らかのスポーツ活動を行っていると考えられます。

また、現在行っているスポーツ活動としては、「ウォーキング」や「体操・ラジオ体操・健康体操」などが多く、比較的手軽に楽しめるスポーツ活動が市民に浸透してきています。



■ 学校の利用状況

小中学校および廃校は、学校開放事業として一般開放していますが、利用時間は減少傾向にあり、稼働率も小中学校は50%台、廃校については30%台にとどまっています。

そのため、市民のスポーツ活動の実施場所として、既存の学校施設や廃校の一層の利用促進を図っていくことが重要です。



スポーツ施設の現状

■ スポーツ施設の利用状況等

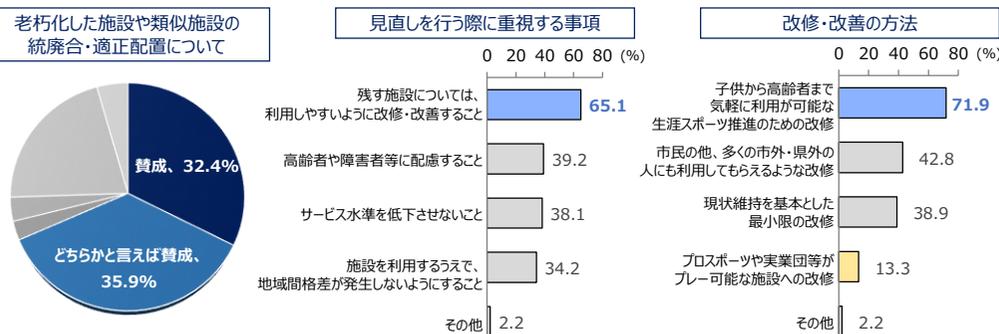
スポーツ施設の利用者数、利用料金収入、維持管理コスト、築年数は以下のとおりです。

施設 No.	施設名	平均利用人数 ※1	1日当たり利用者数 (人) ※1	利用料金収入 (円) ※1	利用者1人当たり現在コスト (円) ※2	築年数 ※3
1	山吹運動公園	231,650	757.0	6,024.5	172	45年
2	春友彫刻の森運動公園 (テニスコート部分)	1,618	5.3	196.4	177	22年
3	白羽スポーツ広場	17,276	56.5	618.0	377	21年
4	大里ふれあい広場	27,752	90.7	2,282.8	380	28年
5	大方運動公園	4,692	15.3	2.9	105	6年
6	水府海洋センター	18,481	60.4	178.0	433	28年
7	天下野運動公園	3,117	10.2	8.1	43	30年
8	松平運動公園	7,446	24.3	0.0	43	22年
9	里美運動公園	3,377	22.6	186.7	404	35年
10	温水プール	53,066	180.1	23,750.5	693	16年

※1:平成28年から平成30年における各実績値の平均値 ※2:平成27年から平成29年における施設利用者1人当たりの維持管理費(人件費除く)の平均値
※3:複数の建物が立地する場合には最も建築年数が経過した施設の値を記載

■ スポーツ施設に対する市民意見

市民の約7割がスポーツ施設の統廃合に「賛成」もしくは「どちらかといえば賛成」と回答しており、統廃合の際には「誰もが気軽に利用可能な生涯スポーツ推進のための改修」が重視されています。そのほか、「県外から観客を呼び込めるプロスポーツ等がプレー可能な施設への改修」の要望も一定程度みられます。



課題の整理

人口動態への対応

- ✓ スポーツ施設の利用者は減少していくことが想定され、今後の人口動向や地域の特性を考慮しながら、適切な規模等への見直し等を検討することが必要です。
- ✓ 一方で、スポーツ施設に対する需要の検討・発掘を行い、利用者数の減少を緩やかにしていくことも重要です。

スポーツ施設の適正化

- ✓ 市民の多くが、比較的手軽に楽しめるスポーツ活動を実践しており、これらの軽スポーツは市内の小中学校や廃校等においても実践が可能です。
- ✓ 各種学校施設の利用促進を図りながら、スポーツ活動の場を確保しつつ、スポーツ施設を適正に配置していくことが必要です。

施設の安全性の確保

- ✓ スポーツ施設の多くが建築後20年から40年を経過しており、安全面等から早急な対応が求められます。
- ✓ 各施設の経年劣化や耐震基準等への適合状況、その他関係法令への適合を踏まえた施設整備が必要です。

持続可能な施設運営と管理体制の確保

- ✓ 多くのスポーツ施設は、市が直接管理・運営しており、市民が無料で利用できる施設も存在します。
- ✓ 今後も厳しい財政状況が続くことが見込まれる状況下で、各施設の利用料金体系の見直しや指定管理者制度の活用等を検討していくことが重要です。

利用者ニーズへの対応

- ✓ 本市のスポーツ施設は物理的な経年劣化とともに、スポーツ施設に求められる機能面での劣化も進行していると考えられます。
- ✓ そのため、設備面での機能性向上や市民のスポーツ活動の状況及び各種競技大会・イベントに対応できる施設整備を実施していくことが必要です。

各スポーツ施設の評価

施設ごとの定量的評価

施設について、建物ごとの利用状況や建物現況、コストなどの現状・実績をもとに点数化しました。

定性的情報

定量的情報を補足する施設の立地状況など、各種定性的な情報を下記に示します。

①利用状況の点数の見方

評価項目	多	少
	5	3
稼働1日当たりの利用者数	5	3
利用料金収入	5	3

②建物現況の点数の見方

評価項目	劣	優
	5	3
老朽化の状況	5	3
安全性	5	3
バリアフリー対応状況	5	3

③コストの点の見方

評価項目	低	高
	5	3
現在の維持管理コスト	5	3

④危険度

評価項目	内容
A	非常に危険
B	危険
C	要改善

施設No.	施設名	建物等	①利用状況 (H28-30平均)	②建物現況	③コスト	建物獲得pt	定性的情報		④危険度
1	山吹運動公園	体育館 (アリーナ、卓球室、柔剣道室含む)	15	13	5	33	・市外からの利用も多く、利用者数が増加傾向にあるが、昭和52年建設の市内で最も古い体育館であり、老朽化が著しい。 ・市民からは、生涯スポーツ推進のための施設整備が求められている。また、プロスポーツ等がプレー可能な施設整備を求めるニーズもある。 ・床下基礎の崩落が多数ある。 ・イベントの際にはトイレ待ちで廊下に列ができる。また、古い水洗トイレのため、廊下まで臭いが漂う。 ・配置が悪く、利用客のいる体育館を通らないと会議室に行けない。またアリーナが狭小である。	A	
2	山吹運動公園	野球場（本部室含む）	15	11	5	31	・天然芝の張替時期である。外野フェンスの基礎コンクリートが崩壊を始めている。球場の向きが良くない。	C	
3	山吹運動公園	テニスコート	15	9	5	29	・人工芝の劣化により、張替の検討が必要。	C	
4	大里ふれあい広場	野球場	11	15	3	29	・地域のスポーツ団体の利用が多く、今後も同様の機能を維持していくことが必要。 ・住宅地にボールが飛び込むため、非常に危険である。	A	
5	白羽スポーツ広場	スポーツ広場（多目的スポーツ広場、ふれあいスポーツ広場含む） 管理棟	15 -	11 11	3 3	29 14	・ソフトボール専用球場や成年のサッカーが行える広場が整備され、これらの競技の中心的施設。 ・サッカー人口の増加等に対応し、通年利用が可能な施設整備の検討が必要。	B	
6	山吹運動公園	運動広場、芝広場	13	11	5	29	・天然芝の劣化により、張替の検討が必要。		
7	山吹運動公園	武道館	9	13	5	27	・空調設備がない。室内天井材・床材の交換時期である。利用人数から体育館への複合化が理想である。	C	
8	山吹運動公園	弓道場	9	13	5	27	・基礎が沈み、的場と射場がずれている。空調設備がない。	C	
9	大里ふれあい広場	ターゲットバードゴルフ場 ふれあいギャラリー	11 -	13 13	3 3	27 16	・（一社）日本ターゲットバードゴルフ協会公認コースとして、市内外から利用されている。		
10	大里ふれあい広場	テニスコート	9	15	3	27	・人工芝の劣化により、将来的に張替の検討が必要。	C	
11	水府海洋センター	体育館 (柔剣道室、ミーティングルーム含む)	13	13	1	27	・市の北西部における唯一の公営プールを備えた複合用途のスポーツ施設。 ・柔剣道室はスポーツ少年団などにも利用されるほか、各種大会も開催。		
12	里美運動公園	多目的スポーツ広場（野球場） 野球場倉庫	9 -	13 13	3 3	25 16	・市の北部における数少ないスポーツ施設 ・同地域におけるスポーツ活動の場として一定の役割を担っている。		
13	大里ふれあい広場	ふれあいセンター	9	13	3	25	・室内人工芝である。劣化により粉塵化した際は張替が必要となる。	C	
14	大里ふれあい広場	ふれあいプール ふれあいプール管理棟	9 -	13 11	3 3	25 14	・学校プールとして利用する頻度が多く、プール設備の交換時期が到来する。		
15	大方運動広場	南側、北側	7	11	5	23	・ソフトボール中心のグラウンドと少年サッカー中心のグラウンドの2面が整備された施設。 ・スポーツ少年団等の利用が多く、市民からは拡大の要望も見られる。 ・白羽スポーツ広場同様、サッカー人口の増加等に伴うサッカー場不足への対応が必要。	B	
16	山吹運動公園	相撲場	3	15	5	23	・歴史と文化がある施設であるが、利用は年1回である。	C	
17	里美運動公園	テニスコート	3	15	3	21	・すでに利用を中止している。		
18	山吹運動公園	少年野球場	9	7	5	21	・当面は施設としての問題はないが、令和7、8年度頃にはグラウンドの凹凸解消が必要となる。		
19	水府海洋センター	プール	5	15	1	21	・年間2,000人程度の利用者があり、今後も、市内小中学校のプール授業の実施場所としての活用が期待される。		
20	天下野運動公園	運動広場（野球場）	3	15	3	21	・市の北西部における唯一の運動広場（野球場）であり、スポーツ活動の場としての一定の役割を果たしている。		
21	天下野運動公園	テニスコート	3	15	3	21	・市の北西部における唯一のテニスコートであるが、利用者数が減少傾向にある。また、コートがひび割れている。	C	
22	春友彫刻の森運動公園 (テニスコート部分)	テニスコート 更衣室	5 -	11 11	3 3	19 14	・近隣に立地している山吹運動公園と機能が重複しているうえ、利用者も減少傾向。 ・管理面の負担が大きく、施設のあり方を検討していくことが必要。 ・河川に近く災害も時折発生する。		
23	温水プール	温水プール	15	3	1	19	・市南部に立地するプールであり、指定管理者により管理運営。 ・今後、市内小中学校において、プール授業の実施場所として更なる活用の可能性がある。		
24	松平運動公園	自由広場	7	5	5	17	・市の中西部に位置し、敷地面積に対して利用者が多い。 ・スポーツ活動の場としての機能に加え、高齢者等の交流の場としても機能している。		

※スポーツ推進計画において、市の中心的なスポーツ施設に位置付けられた施設：「山吹運動公園」、「白羽スポーツ広場」、「大里ふれあい広場」、「大方運動公園」

各スポーツ施設の方向性

各スポーツ施設の評価を踏まえた、今後 10 年間の具体的な方向性と整備計画は以下のとおりです。

施設 No.	施設名称	建物名	方向性	対応年度											内容
				R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11		
1	山吹運動公園	市民体育館 (アリーナ、卓球室、柔剣道室含む)	更新												市外からの利用者も多く、施設の老朽化も進んでいることから、市民ニーズに対応するため、最優先で更新を図る。現在の利便性等を鑑み、現在立地している都市公園区域内での更新を実施する。
		武道館	更新												市民体育館の更新に伴い複合化を検討。
		弓道場	更新												市民体育館の更新に伴い複合化を検討。
		運動広場、芝広場	現状維持												適切な維持管理を図る。
		野球場（本部室含む）	現状維持												将来的に野球場の方角を含め、全面改修を検討する。
		少年野球場	現状維持												適切な維持管理を図る。
		テニスコート	更新												人工芝の張替を検討。春友彫刻の森運動公園の機能集約に伴いテニスコートの増設を検討。
		相撲場	更新												市民体育館の更新に伴い施設のあり方を検討。
2	春友彫刻の森運動公園 (テニスコート部分)	更衣室	廃止											山吹運動公園へ機能を集約する。	
		テニスコート	廃止												
3	白羽スポーツ広場	管理棟	現状維持											適切な維持管理を図る。	
		スポーツ広場 (多目的スポーツ広場、ふれあいスポーツ広場含む)	機能向上・ 拡大											ふれあい広場は、凹凸が激しく芝も荒廃している状況であるが、利用が多く適切な養生期間が取れないことから通年利用が可能な人工芝などの整備を検討する必要がある。	
4	大里ふれあい広場	ふれあいギャラリー	現状維持											適切な維持管理を図る。	
		ターゲットバードゴルフ場	現状維持											適切な維持管理を図る。	
		ふれあいセンター	現状維持											人口芝の張替を検討。	
		ふれあいプール管理棟	現状維持											適切な維持管理を図る。	
		ふれあいプール	現状維持											プール設備の更新を検討。	
		テニスコート	現状維持											人口芝の張替を検討。	
		野球場	機能向上・ 拡大											防球ネットの設置を行う。	
5	大方運動公園	南側、北側	機能向上・ 拡大										規模拡大の要望もあることから敷地の拡張と併せて周辺の雨水対策等の機能向上・拡大を図る。		
6	水府海洋センター	体育館 (柔剣道室、ミーティングルーム含む)	現状維持										適切な維持管理を図る。		
		プール	現状維持												
7	天下野運動公園	運動広場（野球場）	現状維持										地域の人口動態や利用状況の推移等を踏まえ、将来的な施設のあり方について、継続的に検討を重ねていく。		
		テニスコート	現状維持										他の用途への転換可能性等の精査を進め、新たなスポーツ施設としての利用可能性についての検討を行う。		
8	松平運動公園	自由広場	現状維持										適切な維持管理を図る。		
9	里美運動公園	多目的スポーツ広場（野球場）	現状維持										地域の人口動態や利用状況の推移等を踏まえ、将来的な施設のあり方について、継続的に検討を重ねていく。		
		野球場倉庫	現状維持												
		テニスコート	廃止											すでに利用を休止しており、廃止を進める。	
10	温水プール	温水プール（水泳場）	現状維持										適切な維持管理を図る。		